

## 【議会報告会～議会とミーティング～ 報告書】

(地区：和田)

担当：3班

- ・開催日時：令和2年2月2日（日） 午後6時～午後7時20分
- ・場 所：和田公民館 ・参加者数：9人（男7人、女2人）
- ・担当議員名：鱧谷 陽子（司会担当・班長）、矢野 正憲（挨拶担当）  
田中 豊一（報告担当）、文野 慎治（記録担当）
- ・区長あいさつ

### ～質疑応答・意見交換における主な発言～

- (質問) 林道和田山線成合寄りの別所池付近、コンクリートブロックが積み上げられ危険。子どものキャンプや散策路になっている。業者は産廃の仕事もしている様であり、行政が指導して欲しい。また、現場で新池へ汚水が流れ込んでいる。新池は和田山地区の農家の9割が水を賄っている。河川の水質検査のように池の水質検査を求める。
- (回答) 大変重要なお指摘であり、法面崩壊や新池の汚染について、担当課に強く伝え対応させる。対応の内容を区長へ報告する。
- (質問) 道路行政が機能していない。外環・原子炉前は渋滞が慢性化。他の道路も狭くなった処から熊取町域になる。
- (回答) 岸和田南海線の外環までの延伸、泉州山手線が貝塚市東山から外環へ延びて来たら、外環4車線化を進めることになっている。2025年目途と聞いている。
- (要望・意見) 本腰を入れてやって欲しい。
- (質問) 住宅前の歩道で切り下げをしていない段差の部分に、プラスチック製などのスロープ状の物を設置している家があるが、自転車等の走行に危険である。
- (回答) 車庫前の歩道の切り下げする場合は、自己負担である。ご指摘の声がある事は、関係課に伝える。
- (質問) 老人憩いの家の耐震化はどうなるのか。
- (回答) 昭和56年以前に建てられた憩いの家の耐震化を、当初5年の計画を3年に前倒しして耐震化の診断を行っている。
- (要望) 町長とのタウンミーティング(8/22)で、南山の手の端から和田区の墓地への里道が、狭く傾斜があり防護柵も無く危険。和田地区の2本の道も狭く、南小・南中のスクールゾーンの塗装をして欲しい。2点を要望したが、その後の回答を貰っていない。
- (回答) 担当課に伝え、その後の検討内容や方向性を報告する。
- (要望) 11/1から和田地区にひまわりバスが入ったが、利便性を考え駅前に乗り入れて欲しい。
- (回答) 議会でも多くの議員がひまわりバスについて質問・提言を行っている。現在は道路関係の部が所管しているが、福祉政策としてのひまわりバスの活用も重要と考えている。